

今日の給食は、宮城県産卵（栗原市産）の厚焼き玉子、小松菜のおひたし、さんまのすり身汁、わかめご飯、牛乳でした。「おか育ち」のわたくしは、海への憧憬が強くありました。わたくしが子供の頃、夏の定番レジャーと言えば海水浴でした。家族で行くこともありましたが、夏休みには子供会でバスを貸し切って海へ繰り出すのが定番でした。車の免許を取得して、お気に入りの曲をカセットテープに吹き込んでドライブするときも、「海へ行こうぜ！（実際は『海さ行くべ！』だったかもしれません）」と友達を誘ったものでした。まぶしくきらめく海、開けた窓から潮風、車のスピーカーから「彼女が髪を指で分けただけ…それがしびれるしぐさ（by 桑田佳祐）」と流れてきたらもう…。すいません、完全に昭和から平成初期の思い出話です。本日の給食は、わかめご飯とさんまのすり身汁、そこに栗原市産の卵を使った厚焼き玉子です。海と大地の恵みたっぷりのメニューですね。今日の献立から、ふと昔を思い出しました。  
※…記憶は都合よく美化されるものである。

